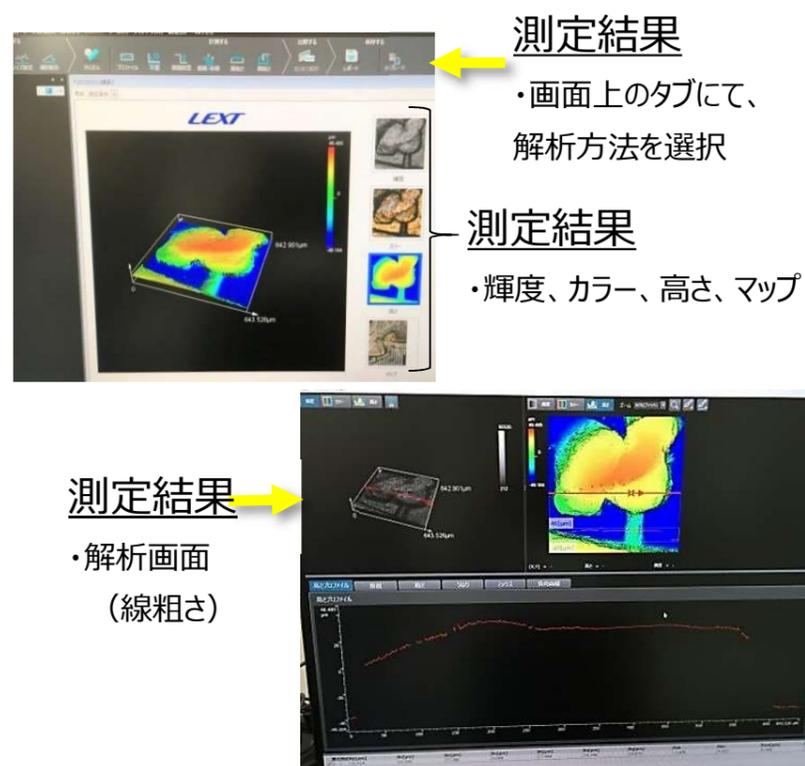


3D測定レーザー顕微鏡 OLS5000



1. 装置の機能・特徴

微細な3D観察や測定が、高解像・高倍率・カラーで可能です。非接触の為、サンプルに傷がつくこともなく、測定箇所の設定後、スタートボタンを押すだけで、簡単にデータを取得できます。最大高さ100mmのサンプルに対応しています。豊富な解析、レポート機能も付いています。



2. 主な仕様

型式	: OLS5000-SAT
メーカー	: 株式会社島津製作所
総合倍率	: 54×-17,280×
視野サイズ	: 16μm-5,120μm
測定原理 (検鏡方)	: 反射型共焦点レーザー顕微鏡画像、反射型共焦点レーザー微分干渉顕微鏡画像、カラー画像、 カラー微分干渉画像 (ポラライザ、アナライザユニットは本体に内蔵)
測定原理 (光検出)	: レーザー (光電子増倍管 (2系統))、カラー (CMOSカメラ)
最大取得データ解像	: ピクセル4096×4096
最大貼り合せデータ列	: 36百万ピクセル
高さ測定	: 表示分解能 (0.5nm)
幅測定	: 表示分解能 (1nm)
XYステージ	: 駆動範囲 (100×100mm 電動)
サンプル最大高さ	: 100mm
レーザー光源	: 波長 (405nm)、最大出力 (0.95mW)、クラス (Class2(JIS C6802:2014))
カラー光源	: LED白色

※本装置は「内閣府 地方大学・地域産業創生交付金」事業により導入しました。